

2011年 12 月 平成23年

師走 December



クチナシ（アカネ科）。将棋盤、碁盤の足は、クチナシの実に似せて、他人は口を出さないという意味で四隅におかれている。しかし、クチナシは六角形だが、碁盤の脚は八面形である。クチナシの実は薬用の他に、食用色素、染色用に用いられる。昔はお正月料理の栗キントンの色づけに用いた。大分では黄金御飯に用いる。薬用では、熊本の家伝薬で打撲傷の膏薬として用いる、玉名の「速治膏」に入っている。主成分はクチナシの実の「山梔子」、キハダの樹皮の「黄柏」である。

Th	F	Sa	Su	M	Tu	W	Th	F	Sa	Su	M	Tu	W	Th	F	Sa	Su	M	Tu	W	Th	F	Sa	Su	M	Tu	W	Th	F	Sa
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31